

長野県長野盲学校グランドデザイン

本校の特性

- 弱視児生（矯正視力0.3未満）と全盲児生が在籍
- 少人数での教育実践
 - ・幼稚部・早期支援教室
 - ・小学部
 - ・中普部（中学・高校生）
 - ・理療科（職業課程）
- 個に応じたカリキュラム
 - ・普通教育課程
 - ・重複障がい教育課程
 - ・職業課程
- 学区は北信・東信地区
 - ・寄宿舎の利用が可能
- 視覚障害支援センター
 - ・就学前の相談
 - ・地域への視覚障がい教育支援
 - ・関係諸機関との連携

教育方針

- 1 障がいの状態、発達段階及び特性に応じた指導、支援を行い、一人ひとりがその可能性を最大限に発揮し、豊かな社会性を育み、社会の一員として共に生きる人間の育成をめざします。
- 2 教室と寄宿舎さらには家庭、関係機関との連携を大切にし、互いに情報提供情報共有共通理解合意形成をしながら、幼児児童生徒の支援を目指します。
- 3 幼稚園、保育所、小中学校、高等学校、特別支援学校に在籍する視覚に障がいのある幼児児童生徒について、在籍する学校がどこであっても指導支援ができる学校を目指します。

学校目標

障がいからくる困難を乗り越え、強く生きる人間

- 健康な体と豊かな情操
- 確かな知識・確かな技能
- 自主自律の精神

令和2年度の重点

1 人権尊重、安心・安全な学校

元気に登校したこともが、夕方、元気に下校する学校

2 一人ひとりの可能性を最大限伸ばす学校

専門性を発揮し、チームで連携した支援をする学校

3 地域・企業とつながり、インクルーシブな社会をリードする学校

東北信地区唯一の視覚障がい教育を担う学校として、センター的機能を発揮する学校

基本的な生活習慣
社会性の育成



